

# 大道芸アジア月報 2021年9月

郵便振替=00100-3-749814 名義「上島敏昭」  
vol. 32, no. 9  
編集・発行人 上島敏昭  
〒165-0025 東京都中野区沼袋2-31-2  
春山荘・東

## ■大道芸案内

主な大道芸スポット（土・日・祝日など、通年大道芸が見られるポイント）

- 大阪・天保山海遊館広場 <https://www.kaiyukan.com/thv/marketplace/>
- 大阪パフォーマーライセンス <http://www.osaka-performer.com/index.php>
- 名古屋・大須ふれあい広場 ■名古屋 POP UP ARTIST <http://popup-artist.com/index.html>
- しずおか大道芸の街 <http://shimarukai.org/> ■江ノ島大道芸 <https://www.fujisawa-kanko.jp/feature/daidoge.html>
- ヨコハマ大道芸（山下公園、グランモール公園、ジャックモール） <http://daidoge.jp/>
- お台場・デックス東京ビーチ ■みなとみらい東急スクエア ■テラスモール湘南 [www.studioeggs.com](http://www.studioeggs.com)
- 東京都へブンアーティスト [www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/](http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/)
- 仙台まちくるパフォーマーズ <https://machi-kuru.com/performers>

※新型コロナウイルスの蔓延状況により、多くの催しや公演が中止・延期されています。必ず直前に確認してください

## ★今月の大道芸公演

△緊急公演！説経節と大道芸人のゆかいな仲間たち ○両国・江戸東京博物館小ホール

- 8月31（火）13：30  
説経節政竹、なつ（マリンバ）、エキセントリック吉田（ザインコグイ）  
前売り¥2000（当日¥2500）  
電話090-1735-7826（事務局）

△ケント・ダール写真展「ちんどん屋の赤い糸」 <http://irori2005.com/> ○イロリムラ（大阪市北区中崎1-4-15）

- 9月1（水）～13（月）各日12：00-20：00  
9月11（土）トークショー：ケント・ダール vs 林幸治郎  
<https://eyefishmedia.com/index.html>

△第46回野毛大道芸 <https://nogedaidoge.com/> ○横浜市・にぎわい座

- 9月18（土）19（日）  
愛のマーメイド、AYACHYGAL（19日のみ）、池田洋介、KANA∞、金子しんぺい（18日のみ）、桔梗ブラザーズ、クラウンジュカ、komatan（18日のみ）、Syan（19日のみ）、SEOPPI（18日のみ）、中国雑芸芸術団、to R mansion、猫のアーサー、Performer SYO！、目黒宏次郎（19日のみ）、山本光洋、吉川健斗

△ケント・ダール写真展「ちんどん 釜崎」 <https://sannou1124.wixsite.com/ichi-iyuni-yon> ○サンノウ 1124 ギャラリー

- ※大阪のお祭り「路地裏の舞台へようこそ」 <https://rojiuranobutai.jimdofree.com/> 内の催しものです  
●9月18（土）～20（月）10：00-20：00  
ちんどん通信社の小公演もあります。上記のHPおよび下記 facebook を確認ください  
<https://www.facebook.com/rojiuranobutainiyokoso>

△「琵琶法師 山鹿良之」上映会+トークショー <https://biwahoushi120.work/performance.html> ○新宿「K's cinema」

- 9月18（土）～10月1（金）連日10：00～ 上映後、トークショーあり（ゲストは下記）  
ゲスト：青池憲司（9/18、9/25、10/1）、兵頭裕己（9/19）、大島幹雄（9/20）、伊藤祐作（9/21）、PANTA（9/22）、後藤幸浩（9/23）、  
玉川教海（9/24、9/30）、青池憲司（9/25）、天中軒すみれ（9/26、9/29）、小松原時夫（9/27）、山本希平（9/28）  
¥1500（中学・シニア ¥1000）

△ダメじゃん小出の黒く塗り！ <http://nigiwaiza.yafip.org> ○横浜にぎわい座のげシャール

- 9月25（土）14：00/18：00  
前売¥2100（当日¥2600）  
電話：045-231-2515 横浜にぎわい座

△第1回大道芸オスピタパーティ in 宇都宮 <https://www.facebook.com/ospitaparty/> ○バンバ市民広場

- 9月25（土）26（日）主催：愉快的まちづくり オスピタリア  
Idio2、中村友美、パルーンパフォーマーさくら（25日のみ）、小さなサーカス団たらたら（6日のみ）、柳貴川起助、くす田くす博、紙磨呂、

△SAPPORO PERFORMANCE PARTY 2021 <https://sapporo-performance-party.jimdofree.com/> ○札幌・札幌駅前地下歩行空間

- 9月26（日）  
C3hamps、SEOPPI、桔梗ブラザーズ、バーバラ村田、和風手品師-izuma-

△【延期】高知大道芸フェスティバル <https://kochi-daidougei.com/> ○高知市中心商店街

- 10月2（土）3（日）

idio2、KANA∞、加納真実、桔梗ブラザーズ、シルヴプレ、ゼロコ、ダメじゃん小出、張海輪、to R mansion、バーバラ村田、Performer SYO!、Funny Bones、三雲いおり、Mr.BUNBUN、猫のアーサー

△フランス×日本 現代サーカス交流プロジェクト「フィアース5」 <https://setagaya-pt.jp/performances/202110fierce5.html> ○世田谷パブリックシアター

●10月9(土) 15:00 / 10(日) 15:00 / 11(月) 19:00

構成・演出：ラファエル・ボワテル 音楽：アルチュール・ピゾン リハーサルアシスタント：吉田亜季、ジュリエッタ・サルツ

出演：皆川まゆむ、長谷川愛実、杉本峻、目黒陽介、吉川健斗、山本浩伸、安本亜佐美

おとな¥4000 こども(4歳~高校生) ¥2000、U24 ¥2000

問合せ：03-5432-1515 世田谷パブリックシアター <https://setagaya-pt.jp/>

△世田谷アートタウン 2021 三茶 de 大道芸 <https://setagaya-pt.jp/performances/2021lineup.html> ○キャロットタワー周辺

●10月16(土) 17(日)

△日仏国際共同制作ダンス公演「ゴールドシャワー」 <https://setagaya-pt.jp/performances/202110goldshower.html> ○世田谷パブリックシアター

●10月15(金) 19:00 / 16(土) 15:00 / 17(日) 15:00

構成・出演：フランソワ・シェニヨー、磨赤兒

一般 ¥4500 U25 ¥2250 友の会 ¥4000

問合せ：03-5432-1515 世田谷パブリックシアター <https://setagaya-pt.jp/>

△【中止】第43回大須大道芸 <http://autumn.nagoya-osu.com/chonin/>

●10月16(土) 17(日)

△【延期】大道芸ワールドカップ in 静岡 <https://daidoge.com/>

●10月30(土) ~ 11月3(水)

△【中止】にぎわい爆発! あつぎ国際大道芸 2021 ○本厚木駅など

●11月13(土) 14(日) <https://www.cityatsugi.kanagawa.jp/soshiki/shogyonigiwaika/2/24509.html>

若林正の

## 食って極楽

お別れの二食ぐい

・・・油壺マリンパークのレストラン

我が青春の一頁を彩った油壺マリンパークが9月一杯で閉園となる。8月某日、その最後の録音でマリンパークに出かけてきた。昼メシは、近隣に美味しい回転寿司とか海辺の食堂とかがあるが、この日はマリンパーク内のレストランで食おうと決めていた。

そこそこお値段も高いけど、せめて最後に味わっておくかという訳だ。マグロ丼とか色々あるが、やはりここはシーフードカレーだ。これはかの秋篠宮殿下が、ご成婚前に紀子さんとのデートで来園した際に二人で食べたという名物。¥800也。ついでにもう一品、マグロラーメン¥900。これは他で見たこと無いので興味あり。

カレーはけっこうスパイシーでイケル! このカレー、前にコラムに書いたっけ? まあいいや。

続いてラーメンをすすする。これも中々まいじゃないか! 餡かけでマグロ角切りが入り、海の風味が嬉しい。二食食いだけど量はそれほどでもないのが残念...でも美味しかったな〜と園内を見渡すと、けっこうお客さんいるじゃないか、平日なのに。ショーも客席が半分近く埋まって、イルカのジャンプに歓声が起こる。久しぶりのショーの雰囲気になりながら、同時に悔しい気持ちも噛みしめていた。

○閉園までもう一度行くか度=8ワカ

大道芸・見たり・聞いたり・演じたり

☆その358

## 平成大道芸年表(17) 2005年

上島敏昭

### ★郵政選挙で自民大勝、ライブドア騒動

郵政民営化法案否決を受けて、小泉首相が衆議院を解散。法案反対者に対して「刺客」を送りこみ、選挙はマスコミによってショー化した。結果は、自民党が300議席に迫る大勝に終わる。いわゆる「小泉劇場」である。

小泉の刺客の一人となったIT企業「ライブドア」社長の堀江貴文は、フジテレビとニッポン放送の経営状態のねじれについて株式公開買付け(TOB)を仕掛け、大騒動となった。小泉首相と堀江貴文=ホリエモンは、この年の主役であった。

すったもんだの末の開催となった、愛知万博(愛・地球博)は結果的には、予想入場者を超えるほどで、娯楽の王者ディズニーランドの勢いを抑えるほどだった。

全国のマンションの耐震構造に偽装が発覚し大問題となった。許認可権をもつ国交省と建設業者、検査機関など集合住宅建設の問題をあぶりだした。

### ★ヌーボーシルクと騎馬オペラ

映画は「ハウルの動く城」が大ヒットし、東京都現代美術館では映画とサーカスをドッキングさせた展示が話題となった。背景にはシルク・ドゥ・ソレイユの「アレグリア」の大人気がある。新たなアートとしてのサーカスである。川崎で「シルクール」、静岡で「サーカス・ビンゴ」はそうした動向から来日公演された。また、フランスで話題を呼んでいた騎馬オペラ「ジנגガロ」の公演も話題となった。

こうしたアートサーカスへの関心の高まりは、シルク・ドゥ・ソレイユの専用劇場を、東京ディズニーランドに隣接する一画に建設する計画を発表することとなった。

### ★日本のジャグリング、世界へ

日本のジャグリング熱はかねてから急速に高まっていたが、この年、火山が噴火するように、潜在能力が一気に噴出した。7月、アメリカ・ダベンポートで行われたIJA(国際ジャグリング協会)のコンペティションで、インディペンデント部門で矢部亮が優勝。ジュニア部門では1位・桔梗崇、2位青木康明、3位進藤一宏。チーム部門では2位桔梗ブラザーズと、上位を日本勢が占める快挙を成し遂げた。以降、日本人ジャグラーの海外との交流はさらに頻繁となる。

大阪でもパフォーマーライセンス制度がはじまり、奈良の秋篠音楽堂で古典萬歳の催し、富山県の平村で玉すだれ選手権など、東京以外での大道芸の催しも増えた。サントリー地域文化賞に富山のチンドンコンクールが選ばれたのも、そうした風潮に呼応していたのかもしれない。

平成大道芸年表:2005年(平成17年)

政治・経済・事件	大衆芸能・大道芸関係
	04.10.29-05.1.23 アレグリア 原宿ビッグトップ
1.5 USJ、04.10-12 入場者前年比15%減の238万人	1.3 向島・はるこま七福神めぐり
1.5 しながわ水族館「獅子舞あしかショー」 10日まで	
1.7 NHK 海老沢会長辞任へ。不祥事の引責	
1.7 USJ、成人式(1.10)に新成人無料	1.8 空前の小品ブーム マジックバーやアイドル歌手
1.11 青色LED訴訟、和解/1.22 和解金少なすぎる(高橋真理子・記者)	1.8-9 第2回さいたま副都心大道芸フェスティバル
1.11 中国、貿易総額1兆1547億ドルで日本を抜く	1.10 ヘブンアーティスト in 渋谷
1.12 NHK「慰安婦」番組に、安倍晋三、中川昭一が圧力	
1.25 東宝名人会、70年の歴史に幕	1.22 「字(あざ)の芸術」公演 日本民族舞踊団 横浜・旭区ニサンハートホール
1.26 邦楽・舞踊の老舗ホール次々閉鎖 朝日生命ホール、abc会館ホールほか	
1.28 失業率4.4%に改善 98年以来的水準	1.30 秋篠音楽堂伝統芸能公演 萬歳 奈良・秋篠音楽堂
1.29 スケートリンク冬の時代 次々閉鎖	1.31 ひと:杉浦貞さん、街頭紙芝居後継者養成講座を始める
2.1 映画の興行収入過去最高 04年2109億、ハウル…、世界の中心…のヒットで	2.1 ひと:橋達也さん 「浅草21世紀」座長、芸術祭大賞を受賞
2.5 遣唐使の墓誌、日中共同シンポ「真真成」研究(寄稿・矢野健一専修大)	2.4-6 歌芝居「をぐり」京楽座、ふじたあさや作、シアターX
	2.5-6 全国ふるさと歌舞伎フェスティバル 中津川歌舞伎ほか NHKホール
	2.6 これぞ日本の大道芸-大道芸絵巻 日本大道芸*大道芸の会 大田区文化の森ホール
2.7 ライブドアによるニッポン放送株、大量取得が発覚	2.6 わたしの一番:ギリヤーク尼ヶ崎(74) 破れ笠とぼろ三味線
2.10 社説:ライブドア、マネーゲームでは困る	2.11-13 クラウンファミリープレジャーB公演 名古屋、東文化劇場
2.14 市町村合併 長野県から岐阜県に、山口村(馬籠縮も)	2.15 「演劇的人間 勘三郎襲名」(寄稿・丸谷オ一)
2.15 しながわに新旧水族館 アクアスタジアムと区立しながわ水族館	2.16 国際民俗芸能フェスティバル アイヌの古式舞踊 国立劇場
2.17 生活保護世帯、はじめて100万世帯突破	2.18 カバレット・キネ倶楽部 藤山新太郎ほか 東京キネクラブ
2.17 中部国際空港(セントレア)開港	2.19 立川駅前路上ライブの「セカハン」 全国デビュー
2.18: shot:公共ホールが作り手に。神奈川芸術文化財団	2.26-27 第5回地域伝統芸能まつり テーマ「福」NHKホール
	2.27 第11回佃川流大江戸玉すだれ公演 千代田区内幸町ホール
3.2 メディアウォーズ ④ライブドア vs フジテレビ / ⑤外資規制強化/5.1 総集編攻守思惑入り乱れ	3.2 江戸のアニメ 3.13 朝日ホールで
3.2 芸術座建て直し、さよなら芸術座、森光子「放浪記」	3.3-4 文楽とパンソリ 国立小劇場
3.3 堤義明コド前会長逮捕	3.5 大須娛樂横丁 in 演芸場
3.12 私の視点:軽井沢のサル、共生の道こそ町の真価(寄稿・岩田薫)	3.11 騎馬オペラ・ジンガロあす開幕(3.12-5.8) /ハルバース語る「ルンタ」
3.16 島根県議会、「竹島の日」制定	3.12-13 佐渡の芸能 ちょぼくり、つぶろさし、ほか 国立小劇場
3.25 愛知万博「愛・地球博」開幕 9.25まで	3.18-20 クラウンタイム ノーとジョーほか 中目黒ウッディシアター
3.29 スマトラ島で再度大地震	3.31 道化師みぎわの Intermezzo 横浜人形の家
4.1 個人情報保護法の全面施行	
4.1 ペイオフ全面解禁	
4.1 中国で反日運動激化、火ダネは歴史問題 /4.10 反日デモ拡大、大使館に投石	
4.2 TDL、入場者5年ぶりに減少、猛暑・台風・降雪 04年、2502万人	
4.2 仙台でトラックがアーケード街暴走、2人死亡	
4.5 品川プリンスHotelに水族館、総工費92億円	4.6-7 フールB 三雲いおり、加納真実ほか plan-B
4.7 吉本、横浜に「おもしろ水族館」につづき「赤ちゃん魚水族館」開館	4.8-10 第51回全国チンドンコンクール(富山市)
4.8 板橋区、自動車道路高架下をNPOが「お祭り広場」に	4.9-10 晴海トリトン・パフォーマーズ・フェスティバル
4.14 TDLに隣接、08年にシルク・ドゥ・ソレイユ専用劇場	4.12 サーカス・シルクール 川崎・クラブチッタ
	4.20-6.5 六本木ヒルズ・ワールド・ストリートパフォーマンス 六本木ヒルズ 66広場
4.25 JR宝塚線で脱線事故 尼崎市で	4.23-24 横浜・野毛大道芸
4.28 遊園地アトラクションに「カトラマン・ザ・ライト」登場 和歌山白浜エネルギーランド	4.28-7.10 民音音楽博物館「民衆賛歌・大道芸とパフォーマンス」展
4.30 花やしきに白壁。笑運閣。江戸風町並み演出	4月末-5.8 日テレ・ライセンスストライアル シオサイト
5.4 35年前の大阪万博、再考「タイムスリップ 昭和展 expo70」カシマヤ5.9まで	5.4 空中パフォーマンス女性が転落死、石垣島のホテルで公演中、丸橋留美子さん
	5.5 芸王グランプリ決勝 伊藤祐介が優勝 TOKYO-BAY ラボポート
5.13 北九州・スペースワールド、民事再生手続き	5.14-15 日立国際大道芸
	5.16 高円寺商店街で路上ライブ、女性デュオ「やなわらばー」
5.17 下北半島のニホンザル、駆除の影響なし	5.17 路上似顔絵師・松下亜吉、全国行脚
5.18 フラダンスに著作権? 途上国と先進国、主張対立	5.18 「ハウルの動く城 大サーカス展」都現美、~8.21 美術館はイベント広場
5.20 TDL、右翼関連企業と取引	5.21 レッサーパンダ「風太」立姿人気、千葉市動物園
	5.26-29 中西和久ひとり芝居「しのだづま考」 紀伊国屋ホール

5.28 吉本興業最高益 売上382億円(+11.6%)、利益44億円(+27.3%)	5.27-28 ダメじゃん小出「負け犬の遠吠え」 内幸町ホール	
6.1 クールビズはじまる	5.28 田中泯、茂吉の歌モチーフに「赤光」	
6.7 石原都政混乱、浜渦武生副知事の強権政治、百条委員会に	6.7 「大阪パフォーマンス・ライセンス」制度発表	
	6.13 当世チンドン事情 ちんどん通信社 吉祥寺マンガラ2	
	6.13 マダン劇「ペンパ物語」7.13-15 ゆうぼうと(五反田)	
6.20 TDL運営会社、松葉会最高顧問・志賀三郎と取引	6.19 日本の郷土芸能 全郷芸社団法人化10周年記念 日本青年館	
	6.21-30 小沢昭一、10日の定席出演新宿末広亭	
6.28 高松塚、壁画修復のため解体決定 /6.29 社説：文化庁は何していた	6.26 泉麻人の東京博物館：昭和30年5月21日、サンドイッチマン	
6.29 会社法が成立(資本金0円の株式会社)	6.28-7.1 第5回フルールB VJコミックほか plan-B	
	7.1 サントリー地域文化賞 全国太鼓フェスティバル(陸前高田市)、全国かかし祭(上山市)、全日本チンドンコンクール(富山市)、浅の川園遊会(金沢市)、嘉徳劇場(飯塚市)	
	7.4 青鉛筆：南京玉すだれ選手権、富山の五箇山で	
	7.6 天声人語：郵政民営化を紙芝居で絵解き 自民党と民主党	
	7.7 第21回〈東京の夏〉音楽祭 ドゴン族の秘儀 /7.13 遠野市の「御祝」	第：
	7.7 東北の舞楽 大日堂舞楽と林家舞楽、一気に 国立劇場7.9-10	
7.9 劇団四季「キャッツ」6000回突破 7.8に	7.8 カバレットinかもめ座 横浜・かもめ座	
7.9 発掘された日本列島 江戸東京博で 7.12-8.21	7.8 浅草雑芸団・大道芸フェスティバル	
7.13 遣唐使と唐の美術展 7.20-9.11 東京国立博、井真成の墓誌展示	7.9-8.28 いま・むかし おもちゃ大博覧会 足利市立美術館	
7.15 知床、世界遺産に決定		
7.15 キトラ古墳、「午」人の図、南壁から	7.16-8.31 汐留アート大道芸 シオサイト	
7.16 秋田・小坂町 「康楽館」公演、1万回へ	7.18-24 IJA2005 チャンピオンシップで日本人パフォーマンス、大活躍。シニア部門・優勝：矢部亮、チーム部門・2位：桔梗ブラザーズ、ジュニア部門・1位：進藤一宏、2位：青木康明、3位：桔梗崇	
8.9 社説：郵政解散、総選挙	7.29-8.2 天保山ワールド・パフォーマンスフェスティバル 天保山イベント広場	
	8.12-14 J J F 2005 大阪府立体育館第二競技場	
	8.12-16 シルク・ドゥ・シオドメ 日テレホール	
	8.15 カバレットアリーナ 六本木ヒルズアリーナ	
8.16 社説：マニフェスト選挙	8.16 青鉛筆：秋田実作の翼賛紙芝居、愛媛で発見	
	8.12-14 JJF(ジャパン・ジャグリング・フェスティバル)大坂府立体育館	
	8.18 「癒し」ビジネス拡大、マッサージのテーマパーク ナジャタウン内	
	8.18 古本市で紙芝居集合	
	8.18 波照間島で「ムシャーマ」ミルクを先導に練り歩く	
	8.19 麻布十番納涼まつり 大寅興行お化け屋敷	
	8.22 ひと：全国最高齢のちんどん屋・菊乃家丸さん	
8.24 つくばエクスプレス開通	8.23 イチオシ！：活弁士 麻生子八咫さん(19)	
8.26 米国、南部に大型ハリケーン「カテリーナ」襲撃、被災者数十万人	8.28-30 天職を探して：路上ミュージシャン山根哲彦(27)	
	8.29 サックス奏者・中村健佐 脱サラ路上ライブ CD2万5千枚突破	
	8.30 浅草の演芸、記録・保存に 台東区	
9.6 日本映画、観客1億7000万人台 21年ぶり シネコン効果とヒット作	9.5-6 ヘブンアーティスト公開審査 都庁前広場	
9.12 郵政選挙自民圧勝 296議席 衆院の2/3超		
9.13 100歳以上の女性、2万人突破 /9.16 65歳以上、5人に1人		
	9.15 鳳山仮面劇 10.19 かめりあホール	
	9.17 世界のAKIBA進化中 テーマパーク化	
	9.18 宮島歌舞伎、尾上菊之助ら「船弁慶」	
	9.21 ストリートで輝くアーティスト 顔面紙芝居、シルヴブレ、セミ味ストリート	
	9.23 日テレART DAIDOUGEI	
9.24 愛知万博、あす開幕。入場者2200万人 経済効果1兆円	9.26 府中郷土の森博物館 「郷の市」10.2&10.9	
	9.26 横浜トリエンナーレ2005 9.28-12.18 観客参加型	
	9.27 イチオシ！：柳貴家小雪さん(29) 太神楽	
	9.29-30 フールB 山本光洋ほか plan-B	
	10.1 ヘブンアーティスト in 丸の内	
10.1 日本道路公団が分割民営化	10.1 黒柳徹子、団時朗で二人芝居、「ふたりのカレンダー」	
10.4TDL、前年比-3.1%減、愛知万博に客取られ、USJは1万6千人減	10.1-2 千住エビチッキア	
10.8 三百人劇場、2006年閉鎖へ	10.8-9 東京・町田大道芸	
	10.9 ヘブンアーティスト in 新宿 /10.9 ヘブンアーティスト in 人形町	

	10.9 ギリヤーク尼ヶ崎青空舞踊公演 新宿・三井55広場
	10.9-10 OSAKA エンタフェス2005
10.14 郵政民営化法成立	10.14-16 ヘブンアーティスト TOKYO 上野公園
	10.15-16 川越まつり
	10.15-16 第27回名古屋・大須大道町人まつり
	10.15-16 江ノ島秋まつり
10.18 天声人語：小泉政治をサーカス	10.15-16 豊橋大道芸
	10.22 若松若太夫独演会 板橋区郷土芸能伝承館
	10.22-23 東京・三茶 de 大道芸
	10.24 青山太鼓見聞録 青山こどもの城 藤本吉利、今福優ほか
10.26 改正テロ対策特別措置法が成立	10.26 林家三平のアカーディオン小倉義雄さん、舞台上、コロケ「三平物語」
	10.29 大道芸絵巻 江戸・東京の賑わい 日本大道芸*大道芸の会 烏山区民センター
	10月 ODAIBA 大道芸 お台場パレットプラザ
	10月 所沢・芸人王国 所沢市民文化センター、航空公園
	11.1 空中サーカス デュオソラリス 横浜にぎわい座
	11.3-6 第13回大道芸ワールドカップ in 静岡
	11.1-6 シアターサーカスビンゴ 静岡、駿府公園やすらぎ広場特設会場
11.7 障害者自立支援法成立	11.9 最後の映画絵看板師・久保板観さん、銀座の映画館を飾る
	11.9、11.21 新宿花園神社に見世物
11.9 TDR、入園者、二年連続減少の見込み 愛知万博の影響	11.9 「沖縄芝居」三越劇場で本格的に公演 11.13
	11.10 韓国農楽ブリ日本公演 草月ホール
	11.11-13 しまね大道芸大会
	11.13 パントマイムプロレス旗揚げ公演 晴海トリトスクエア
11.17 耐震偽装問題が発覚	11.15-20 晴海トリトン クラウンミーティング
	11.26 窓：ひとり芝居を極める 北村和夫、風間杜夫、島田正吾
	11.26 見世物学会総会 スーパー一座、田之倉稔ほか 名古屋・大須演芸場
	11.27 道の面影・街の芸（国立演芸場）宮田章司、永田為春、悠玄亭玉八、呼び出し三郎、ちんどん滝乃家一二三、澤登翠
11.29 猿の世界にも方言	11.28 松井誠、劇団設立20周年、明治座公演、銀座にMAKOTOシアター
	11.29-30 山本光洋ソロライブ・かかしになるために planB
12.4-7 マンションの耐震偽装 現状報告/16 都府県 63 棟/最初は圧力/12.15 社説	12.5-14 回想 論壇/文芸/美術/映画/ポピュラー音楽/舞踊/クラシック音楽/演劇/TV
12.8 米国産牛肉輸入再開	12.8-9 フールB シルヴプレほか planB
	12.12 全国座長大会、沢竜二、12.19-20
	12.12 浦和・調神社・十二日まち「見世物」
	12.13-14 ダメじゃん小出の負け犬の遠吠え 内幸町ホール
12.17 厚生年金会館売却。ホール機能の維持を要望（芸団協）	12.15 日韓演劇交流のいま
	12.23 歌声喫茶、人気再び 町おこしにも
	12.24 伊勢大神楽桑名増田神社総舞
	12.26 カパレットシネ in かもめ座 VJコミックカットほか 横浜・かもめ座
	12.29 アキバ文化
	12.30 20回目の年越し民謡、木馬亭で
	12.31 振り返る2005
※この年のトピック	
<b>10大ニュース</b> ：①衆院選で自民圧勝、郵政民営化法成立 ②JR福知山線で脱線事故、107人死亡 ③マンションなどの耐震偽装 ④ライブドア、楽天がTV局株大量取得 ⑤全国でアスベスト禍 ⑥東証出来高バブル時上回る ⑦愛知万博開催、入場者2200万人を超える ⑧小泉首相靖国参拝で中韓とあつれき ⑨年少者を狙った少年少女の犯罪多発 ⑩紀宮さま、ご結婚 <b>ヒット商品</b> ：愛知万博、アキバ、iPod、ブログ、ニンテンドーDS、 <b>流行語大賞</b> ：「小泉劇場」「想定外」「クールビズ」「ちょいモテ」 <b>今年の漢字</b> 「愛」 <b>野球</b> 千葉ロッテマリーンズ、31年ぶり優勝、セは阪神タイガース ダイエーの松中信彦が三冠王	文化勲章に、森光子 文化功労者に、長嶋茂雄、高階秀爾、竹本住大夫、花柳寿南海、藤田大五郎 旭日中綬章に、花柳寿楽、酒井田柿右衛門 紫綬褒章に、柳家小三治、浜圭介、清水哲太郎、白石加代子、松本幸四郎、水島新司、 倍賞千恵子、塩野七生、鳳蘭、浅見真州、荒木とよひさ、渡哲也、三木たかし 芸術選奨文部大臣賞に、大竹しのぶ、宮沢りえ
<b>ベストセラー</b> ：『頭がいい人、悪い人の話し方』（樋口裕一著、PHP研究所）、 『香峯子抄』（池田香峯子述、主婦の友社）、『さおだけ屋はなぜ潰れな	<b>書籍</b> 『望郷子守唄：バナちゃん節のルーツを探る』（松永武著、海鳥社）、 『江戸の乞食芸人』（花咲一男著、太平書屋）、『笑う門にはちんどん屋』（安

いのか?』(山田真哉著、光文社)、『新・人間革命 14』(池田大作著、聖教新聞社)、『これだけは知っておきたい 個人情報保護』(岡村久道・鈴木正朝著、日本経済新聞社)、『もっと、生きたい…』(Yoshi 著、スターツ出版)、『電車男』(中野独人著、新潮社)、『神秘の法』(大川隆法著、幸福の科学出版)・・・『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』(リリー・フランキー著、扶桑社)、『野ブタ。をプロデュース』(白岩玄著、河出書房新社)・・・『ダーリンの頭ン中』(小栗左多里・トニー・ラズロ著、メディアファクトリー)・・・『生協の白石さん』(白石昌則・東京農工大学の学生の皆さん著、講談社)・・・『宮本常一 写真・日記集成』上・下(毎日新聞社)、『宮本常一 農漁村探訪録』(周防大島文化交流センター)・・・『国家の畏』(佐藤優著、新潮社)

**映画** 「ハウルの動く城」(宮崎駿監督)、「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」(マイク・ニューウェル監督)、「スター・ウォーズ エピソード3/シスの復讐」(ジョージ・ルーカス監督)、「宇宙戦争」(スティーブン・スピルバーグ監督)、「チャーリーとチョコレート工場」(ティム・バートン監督)、「Mr. インクレディブル」(ブラッド・バード監督)、「男たちの大和/YAMATO」(佐藤純彌監督)、「劇場版ポケットモンスター アドバンスジェネレーション ミューと波動の勇者ルカリオ」(湯山邦彦監督)・・・「ALWAYS 三丁目の夕日」(山崎貴監督)・・・「北の零年」(行定勲監督)

**ヒット曲** 「青春アミーゴ」(修二と彰)、「さくら」(ケツメイシ)、「四次元 Four Dimensions」(Mr.Children)、「\*~アスタリスク~」(ORANGE RANGE)、「SCREAM」(GLAY×EXILE)、「Anniversary」(KinKi Kids)、「OCEAN」(B'z)ほか

**物故** 1/3 吉本興業会長・林裕章(62)、1/8 映画評論家・小森和子(95)、1/12 考古学者・國分直一(96)、2/5 演劇評論家・向井爽也(73)、2/5 解放新聞前編集長・土方鉄(78)、2/10 劇作家・アーサー・ミラー(89)、2/19 映画監督・北村喜八(81)、2/24 きいちのぬりえ・葛谷喜一(91)、2/27 映画監督・那須博之(53)、3/1 風俗ライター・吉村平吉(84)、3/22 詩人・阪田寛夫(79)、3/22 建築家・丹下健三(91)、4/6 映画監督・野村芳太郎(85)、4/8 建築家・清家清(86)、4/13 劇作家・原千代海(98)、4/20 作家・丹羽文雄(100)、4/20 岡本太郎美術館・岡本敏子(79)、4/2 ローマ法王・ヨハネ・パウロⅡ世(84)、4/25 薬害エイズ・安部英(88)、5/16 漫画家・岡部冬彦(82)、5/26 解放同盟前委員長・上田卓三(66)、5/29 稲川会会長・稲川土肥(54)、5/24VAN 創業者・石津謙介(93)、5/30 元大関・貴乃花(二子山親方)(55)、6.9 短歌作家・塚本邦雄(84)、6/10 作家・倉橋由美子(69)、6/10 漫画家・永島慎二(67)、6/15 風俗画家・三谷一馬(93)、6/16 ゆきゆきて神軍・奥崎謙三(85)、6/25 絵本作家・長新太(77)、7/1 作家・萩原葉子(84)、7/6 作家・87 分署シリーズ・エド・マクベイン(78)、7/8 哲学者・串田孫一(89)、7/22 漫画家・杉浦日向子(46)、7/31 劇作家・秋浜信史(71)、8/2 元帝国ホテル総料理長・村上信夫(84)、8/12 映画監督・石井輝男(81)、9/14 映画監督・ロバート・ワイズ(91)、9/19 ダイエー創業者・中内功(83)、9/19 元官房長官・後藤田正晴(91)、11/11 経営学者・ピーター・ドラッカー(95)、11/19 前衛芸術評論・東野芳明(75)、11/20 書家・村上三島(93)、11/26 心理学者・宮城音弥(97)、11/26 脚本家・鈴木尚之(76)、12/15 前オリックス監督・仰木彬(70)、12/27 元全日空社長・若狭得治(91)

達ひでや著、石風社)、『チンドン太鼓が春を呼ぶ街』(チンドンコンクール50周年記念誌をつくる会 編纂、富山・TC出版プロジェクト)、『笑う門にはチンドン屋』(安達ひでや著、石風社)、『小林ハル光を求めた一〇五歳：最後の瞽女』(小林ハル 語り：川野楠己 構成、日本放送出版協会)、『虚人怪人 国際暗黒プロデューサーの自伝』(康芳夫著、学研)、『まぼろし曲馬団：新宿少年探偵団』(太田忠司著、講談社)、『観覧車物語』(福井優子著、平凡社)、『横浜トリエンナーレカタログ 2005：アートサーカス』(横浜トリエンナーレ組織委員会編、刊)、『サーカス団長の娘』(ヨースタイン・ゴルデル 著：猪苗代英徳 訳、日本放送協会)、『元治元年のサーカス：街道茶屋百年ばなし』(岩崎京子著、石風社)、『内側の時間：旅とサーカスとJ・L・G』(森田裕子著、べらだん・源草社)、『古典芸能 南京玉すだれ考』(芝辻たかし著、日本奇術協会)、『別冊太陽：日本のこころ：日本の博覧会—寺下勅コレクション』(平凡社)、雑誌『現代風俗 興行』(現代風俗研究会編、新宿書房)、『サーカスの学校(たくさんのふしぎ 通号 247)』(西元まり文：佐竹美保絵、福音館書店)、『見世物：見世物学会誌 3号』(新宿書房)、『さかさまの幽霊』(服部幸雄著、ちくま文庫)、『浅草の見世物・宗教性・エロス』(コレクション・モダン都市文化 第11巻、一柳廣孝著、ゆまに書房)、『ジブシー・ミュージックの真実』(関口義人著、青土社)

「特集・盛り場の賑わい(大須観音とスーパー座)」(『自然と文化』通号77)、「明治のキワモノ歌舞伎(下)活気あふれる見世物の親玉」(矢内賢二、『世界週報』86巻12号)、「最後のへび女が初めて語る見世物興行50年」(『週刊新潮』50巻46号)、「聖なる見世物のための版画—ライン・マース地方の聖遺物展観と「聖遺物版画」(秋山 聡、『東京学芸大学紀要：芸術・スポーツ科学系』57号)、「文学に表現される見世物空間浅草」(井戸田総一郎、『1920年代の日常とあそびの世界：東京とウィーン』明治大学文学部)、「儀礼かそれとも見世物か?—バリのサブ・レゲール儀礼におけるワヤン上演の変化」(梅田 英春、『沖縄県立芸術大学紀要』13号)、「見世物としての右翼ロックバンド」(高泉 拓、『北海道民族学会会報』1号)、「ユーラシアの祭り・村の土埃り 続編(4)中国 サーカスのような巫技」(星野敏、『アジア遊学』72号、勉誠出版)、「インタビュー 横浜市の文化行政とトリエンナーレ」(久木元 拓、『美術手帖』10月号)、「大阪府貝塚市立津田小学校 町にサーカスがやって来た」(山川徹、『教育ジャーナル』1月号)、ジャグリング情報誌「ジャグパル」26号-31号、

**CD&ビデオ** CD「楽しいチンドン・むかしのうた」(アダチ宣伝社・キング)、「OSAKA STYLE」(ちんどん通信社、オフノート)、「STURM UND DRANG」(北村大沢楽隊、オフノート)、DVD『見世物小屋-旅の芸人人間ポンプ一座』(ヴィジュアルフォークロア)

**物故** 1/1 相撲解説・出羽錦忠雄(79)、1/14 タンゴ・アルフレッド・ハウゼ(84)、1/25 俳優・桜むつ子(83)、1/26 歌手・北原謙二(65)、3/10 沖縄歌謡漫談・照屋林助(75)、3/12 上方落語・桂文枝(74)、3/10 漫才師・星ルイス(57)、3/4 ジャズ漫画・木川かえる(81)、4/16 フォーク歌手・高田渡(56)、4/18 桂文朝(63)、4/25 最後の瞽女・小林ハル(105)、4/8 ガンと戦い一人芝居の女優・平泉緋紗(71)、4/22 コメディアン・ポール牧(63)、4/27 お天気おじさん・福井敏雄(×)、5/1 俳優・利根はる恵(80)、5/22 浪曲師・国友正(86)、6/6 俳優・アン・パンクロフト(73)、6/9 俳優・水島弘(72)、6/18 俳優・松村達雄(90)、7/8 歌手・三船浩(75)、7/11 プロレスラー・橋本真也(40)、7/26 コメディアン・岡八朗(67)、8/17 講談師・旭堂南陵(88)、10/19 漫才師・宮城けんじ(81)、10/28 落語家・三笑亭夢楽(80)、11/6 歌手・本田美奈子(38)、11/3 東京コミックショー・ショパン猪狩(76)、12/6 おばあちゃん俳優・原ひさ子(96)、12/6 浪曲師・木村若衛(91)、